

質 問 順 位	5	質 問 者	渡 邊 龍 之 議員	
件 名	項 目	要 旨	メ	モ
1. 市長の基本姿勢	1. 市政運営の基本的な考え方について	1. 市政執行方針の中で、市長は、滝川市の抱える全ての課題には、先送りすることなく取り組む決意をしています。第一回定例会において市の課題を問われると、市長は優先課題を数点答弁されました。そこで喫緊な課題とは何かを伺います。 ①各部の重点項目、予算措置以外での取り組まなければならない行政課題の認識は。 ②市民目線からのニーズの把握は十分行っているのか。 ③行政と市民との乖離は無いと考えているか。 ④市長という立場からの決意的な表明と受け取りますが、在任中におけるプランニングならば、いろんな課題を抽出し、道順をつけ、出来ることから取り組むという手法で全ての課題にチャレンジすべきと考えるが見解を伺います。		
2. 財政運営	1. 財政の基本的な考え方について	1. 滝川市職員給与改定について伺います。国は地方交付税の削減を決めラスパイレス指数を100とするよう求めています。本市においても削減に向け職員組合との交渉が残されていますが、地域経済に及ぼす影響をどのように捉えているか、また削減率は何%を考えているのか。これは、交付税の減額と合致するのか伺います。		
		2. 私なりに予算・決算額、総合計画の数値等から財政のシミュレーションを考えました。 10 年前・5 年前・本年度・5 年後・10 年後の全会計決算・予算額、交付税額、建設事業費、公債費、起債残高（概数）、人口、高齢化率、出生数等を見る限り、大変厳しい財政状況と行政運営が見て取れます。市長の任期折り返し点から財政を把握する上で、厳しい財政のシミュレーションに立ち向かうには、市長がリーダーシップを発揮し、事業展開を含め財政のコンパクト化と行政運営の見通しを誤らないことが重要と考えます。市長の見解を伺います。		

質問順位	5	質問者	渡邊龍之議員	
件名	項目	要旨	メ	モ
3. 広域行政	1. 負担金の考え方について	1. 広域行政の役割と重要性は十分理解いたします。圏域内の共通課題の処理を含め、機能的に業務を推進されています。市民生活に欠かせない事業として、それぞれの団体に対する支出は本年度 16 億円ほど負担金として予算計上されています。そこで、中空知衛生施設組合、中空知広域水道企業団、下水道事業会計、中・北空知廃棄物処理広域連合等において、滝川市として考え方をどのように示していくのかを伺います。 ①負担金の算出に関しての見直し等が過去に検討された経緯はあるのか。 ②算出根拠は幾つかの基準値があると思うが、数値の見直しの検討は行われたのか。 ③今後、他市町と負担金に関しての協議を行う考えはありますか伺います。		
4. 市民生活行政	1. 暴力団排除条例の制定について	1. 全道的な流れとして各警察署管内において条例が制定されていますが、滝川市に対して警察署からの要請はいつごろからあったのかお伺いします。 2. 暴力団排除条例の主旨から、滝川市がいかなる暴力団に対しても毅然たる態度を示すことが市民生活を守る上で重要と考えるが見解を求めます。		

質 問 順 位	5	質 問 者	渡 邊 龍 之 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
		3. 滝川警察署管内(滝川市・新十津川町)では、新十津川町が本年4月1日に条例が施行されたことは確認しています。このことについて、滝川市としてはどのように考えているのかお伺いします。		
		4. 制定に向けての検討はされているか、時期も含めてお伺いします。		
	2. 滝川警察署の建て替えについて	1. 滝川警察署庁舎は、築50年余を経過しています。北海道予算でもあり、道警の所管施設として年次計画に沿って建て替えが進められると思いますが、建て替えに向けては、まだ数年先と聞いております。滝川市が市民挙げて取り組んできたＪＲ滝川駅のエレベーター設置運動が功を奏し、駅構内にエレベーターが設置されました。今一度、北海道、北海道警察本部に対して滝川警察署の早期建て替えに向けて滝川市全体で行動を起こすべきと考えます。市長の見解をお伺いします。		

質 問 順 位	5	質 問 者	渡 邊 龍 之 議 員	
件 名	項 目	要 旨	メ	モ
5. 農業行政	1. 農業施策の基本的な考え方について	1. 前田市長は、T P P交渉への参加に対しては反対であると第1回定例会で述べられています。新聞報道による世論調査でもT P Pへの参加に対しては賛成・反対が拮抗しております。いずれにしましても大変厳しい局面になると考えます。地方は国の農業政策に添った事業を展開していますが、後継者問題、法人化対策、6次産業化、大型水田化等々課題は山積しています。これらをクリアするためには、現在行っている農業施策を更に深化させなければと考える所です。 滝川市としての取り組みを鮮明にした施策を講じるべきと考えますが、見解を伺います。 (国の補助金の有効活用を含め、滝川市として危機感を持った施策を)		
6. 教育行政	1. 社会体育施設整備について	1. 教育行政執行方針において、社会体育施設の整備については、今後の人口、利用状況を踏まえ、新設、継続、廃止など施設の在り方については検討を進めると述べております。 ①この検討プランは、ストックマネジメントの考え方に沿ったものか。 ②滝の川運動公園内の体育施設を念頭に対象としているのか。 ③他の河川敷施設、北電公園野球場等の施設の在り方はどのように考えているか。 ④現行の体育施設等の管理体制を含め、スポーツ施設としてベストと考えているか。		